

# *Narration&Reference* Angular Materialによる Address Form

Base File Name: NarrationReference\_Angular7\_\_Material\_Address\_Form\_ja

2018.10.26

## *Angular MaterialによるAddress Form*

by *Shuichi Ohtsu*

---

### 必要環境

このビデオでは、Angular7においてAngular MaterialによってAddress Formを作成する方法についてご紹介いたします。

Address Formとは、ショッピング・サイトなどで購入を行う際に必ず必要となる、名前、住所などを入力するための定型的なフォームです。

Angular Materialを利用すると、そのひな型を簡単に作成することができます。

なお、以下の解説ではAngular7がシステムにインストールされている必要がありますので、まだインストールされていない方は、予めインストールしておいてください。

また、Angular7において、

```
ng new [Project Name]
```

で予め独自のプロジェクトを作成しておいてください。

---

プロジェクトが生成されましたら、そのプロジェクト・ディレクトリに移動します。

ここでは、そのプロジェクトは`ng7MaterialAddressForm`です。

そして、`code .`と入力して、Visual Studio Codeを起動します。

---

### Angular Materialのインストール

VS Codeが起動しましたら、`Control + @` キーで、ターミナル・ウィンドウを開きます。

そして`ng add @angular/material`と入力して、Angular Materialをインストールします。

---

するとカラーの組み合わせのテーマに関する問い合わせがありますので、ここでは標準的な `indigo-pink` を選択します。

次に、HammerJSをセットするか否かの問い合わせがありますので、`y`を入力します。

最後にアニメーションを利用するか否かの問い合わせがありますので、`y`を入力します。

すると、`Package.json` ファイルなどの再編集が行われ、インストールが完了します。

---

## Address Form の生成

まず、ブラウザでAngular Material Schematics <https://material.angular.io/guide/schematics>のページを開きます。

そして *Address form schematic* セクションを表示し、そのコマンド行

```
ng generate @angular/material:address-form <component-name>
```

をコピーします。

---

VS Codeに戻り、コマンドラインに貼り付けます。

コンポーネント名は自分で適当に設定します。

ここでは `myaddress` というコンポーネント名にしました。

この生成はすぐ終わります。

---

ソースを確認すると、新たに `myaddress` ディレクトリが生成されているのがわかります。

---

次にこのディレクトリの中の、`myaddress.component.ts` ファイルを開いて、セレクトター名をコピーします。

ここでは、`app-myaddress` となっています。

---

つぎに、`app.component.html` ファイルを開き、最下行にタグとしてペーストします。

さらにデフォルトのHTML文をすべてコメントアウトします。

このファイルを保存します。

---

次に、ターミナル・ウィンドウで、`ng s -o` と入力して、ローカルサーバを起動し、ブラウザを開きます。

---

Shipping Informationページが表示されますので、企業名、氏名、住所など入力してみます。

最後に`Submit`ボタンをクリックすると、ポップアップが表示されます。

Address Formのひな型が生成されました。

OKです。

---

ご清聴ありがとうございました。

---

## Reference

- "Schematics",  
<https://material.angular.io/guide/schematics>
- "Angular Update Guide",  
<https://update.angular.io/>
- "Version 7 of Angular—CLI Prompts, Virtual Scroll, Drag and Drop and more",  
<https://blog.angular.io/version-7-of-angular-cli-prompts-virtual-scroll-drag-and-drop-and-more-c594e22e7b8c>
- "Angular5,Angular6,Angular7 Custom Library: Step-by-step guide",  
<https://www.udemy.com/angular5-custom-library-the-definitive-step-by-step-guide/>
- "Angular5,Angular6,Angular7用 カスタムライブラリの作成: 完全ステップ・バイ・ステップ・ガイド",  
<https://www.udemy.com/angular5-1/>